

令和5年度 片桐西幼稚園学校評価

片桐西幼稚園では、「かるやかに たくましく にこやかに じぶんらしく」の教育目標を掲げ教育を進めています。令和5年度は、「夢中になって遊ぶ～子どもと共につくる保育をめざして～」を研究テーマに、全職員で協力し試行錯誤しながら、教育内容の充実を目指し保育に取り組んできました。令和5年度を振り返り、本園の取組状況の職員自己評価と、保護者の年度末アンケート評価、そしてその結果から、学校評議員の方々にご意見をいただきました。

●評価基準

【幼稚園の自己評価および学校評議員評価】

幼稚園の取組状況については、4段階の評価基準を設定し、自己点検・自己評価を行いました。学校評議員の評価についても、4段階の評価基準を設定し、評議員会及びアンケート調査の結果を基に評価頂きました。

- 4段階評価
- A: 極めて達成度が高い(80%以上)
 - B: 概ね達成できている(80%~60%)
 - C: 課題を残している(60%~40%)
 - D: 課題が多く改善が必要である(40%以下)

【保護者評価】

保護者の評価については、5段階の評価基準を設定し、アンケート調査による評価をしていただきました。

- A そう思う B まあそう思う C あまり思わない D 思わない E わからない

【保護者年度末アンケート及び学校評議員評価】

項目	番号	内 容	保護者評価(人数) (回答数全 29 名中 27 名 未回答 2 名)					自 己 評 価	評 議 員 評 価	
			A	B	C	D	E			
教育 活 動	教育課程 教育目標	1	子どもは、幼稚園に通うことを喜んでいる。	23	3	1	0	0	A	A
	教育内容	2	幼稚園での遊びや活動を通して、子どもが成長してきたと感じる。	23	3	0	0	1	A	A
		3	えほんランドやかたにしフォトギャラリー等の取組を通して、子どもたちの経験が豊かになったと感じる。	24	2	0	0	1		
幼 稚 園 経 営	組織運営	4	先生たちは、力を合わせて子どもの教育活動にあたっている。	26	1	0	0	0	A	A
	安全管理 保健管理	5	幼稚園は、子どもの健康状態を把握し、安全面に配慮している。	22	3	1	0	1	A	
	教育環境 整備	6	幼稚園は、環境整備や清掃を行い、子どもが活動しやすいようにしている。	25	1	0	0	1	B	
家 庭 地 域 と の つ な が り	情報提供	7	園の情報を園だよりや通信、写真掲示、ホームページなどを通じてわかりやすく伝えている。	25	2	0	0	0	A	A
	保護者 地域の連 携	8	幼稚園は、保護者や地域の人たちの意見を聞く機会を設けている。(アンケート調査など)	23	4	0	0	0		
	子育て 支援	9	幼稚園は、教育相談や園庭開放を行っている。	26	1	0	0	0	A	A
		10	子どもを、この幼稚園に通わせてよかった。	25	1	0	0	1	A	A

●保護者の意見

(うさぎ組)

- ・我が子は毎日幼稚園に行くことを、何より楽しみにしております。
年長・年中・年少と、年齢差をこえて仲良く、様々な取り組みを共に行えている環境は、有り難く、嬉しく思います。
- ・幼稚園は大好きなのに登園時泣き続けていた子どもですが、先生もいろんな対応を考えてくださり、今では門からバイバイできるようになりました。幼稚園での様子も家で教えてくれたり、歌を歌ってくれたり、この一年ですごく成長したと感じます。
- ・昔からの園庭遊具がなくなっているのは残念ですが、新しい遊具もできてきているので、以前のように数が揃って欲しいなと思います。
- ・本部さんが集まったり作業してくださってとても感謝していますが、本部さんの負担が大きいのではないかなと思います。他の保護者にも仕事を振り分けても良いのではないのでしょうか？（できることがあれば…）
- ・参観も楽しみですが、普段の様子も知れたら嬉しいです。例えばオンラインで親がいない、普段の様子を見れるとか…難しいとは思いますが、検討して頂けたら幸いです。

(れんげ組)

- ・たくさんの楽しい企画や準備、運営してくださってありがとうございます。今年度、特に印象深かったのは、”かたにしフォトギャラリー”です。子ども目線で、どんなものを観て感じているのか、普段の様子や先生との会話でどんな世界が広がっているのか知ることができたようで、とても興味深かったです。
- ・フォトギャラリーは、非常に良かったので是非続けていただきたいです。先生方は大変だと思えますが。

(きり組)

- ・かたにしフォトギャラリーは子どもたち個々の個性がみられてとてもよかったです。
えほんランドでも、絵本をなかなかゆっくり読んだりすることが減っていたのでいろんな絵本を読む機会になっているとおもいます。
- ・えほんランドやフォトギャラリー等、子ども達の感受性が豊かになるような、自己表現ができるような経験を今後も続けてほしいと思います。
また、お弁当を全学年で食べる機会が何度かあっても楽しいかなあと思いました。

●学校評議員の総評

◎教育内容、行事等の取組、子どもたちの様子について

- ・子どもたちが生き生きと遊ぶ姿、活発に過ごしている姿が印象的であった。
- ・音楽会や生活発表会に向かう行事を通して、子どもたちの成長を感じた。
- ・まわりの人に進んで挨拶ができることも素晴らしいと感じた。
- ・幼稚園の取組である、異年齢縦割り保育『かたにしタイム』や『えほんランド』、『かたにしクラフト』『かたにしフォトギャラリー』は、『響育』として片桐西幼稚園の特色であり、園の魅力が表れているよい取組である。今年度の園の魅力ある取組を、今後も発展・継続してほしい。
- ・異年齢縦割り保育『かたにしタイム』で、異年齢児同士が自然に関わっている姿が見られてよかった。異年齢の関わりから学ぶことが多くあると思うので、今後も継続してほしい。
- ・子どもたちとの対話、教師同士の対話『かたにしトーク』は、とてもよい取組であり、教師の前向きな取組への姿勢がよい。『かたにしトーク』で、自由に話し合えるよい職場関係の構築がなされているので、継続してほしい。
- ・対話を大切にする保育、自然と触れあう環境、感性を育む環境等、今年度の片桐西幼稚園の個性や魅力ある取組を今後も工夫して継続し、地域や外部にアピールし、園の活性化を図ってほしい。
- ・『大和郡山市「子どもの学び」アイデアサポート事業～かたにしフォトギャラリー～』等、園の魅力ある取組や保育内容の積極的発信ができています。今後も、対外的にアピールし、地域にとって必要な公立幼稚園となるように努力してほしい。

◎環境整備・安全管理等について

- ・園内の雰囲気がいよと感じる。自ら選べる環境『かたにしルーム』の活用もよと感じた。
- ・図鑑や各クラスのタブレットの環境も整備され、子どもたちが活用していた。
- ・新しい遊具の設置完了により、安全・安心な環境になりよかった。園周辺の竹藪の整備も、今後も継続できるような働きかけが必要である。

◎保幼小連携について

- ・地域の保幼小で連携しながら、交流や研修等、架け橋期の教育の工夫をしている。今後も小学校の隣である環境を活かして、交流を深めていくとよい。
- ・幼稚園の活性化のためにも、隣接した小学校との接続という点をアピールし、地域の幼稚園であることを強みにしてほしい。

◎家庭・地域とのつながりについて

- ・園長通信やホームページ、動画等、保護者に園の様子を伝える取組がよと感じた。
- ・園と地域との連携『郷育』は大切であり、自分のふるさとに親しみをもつ機会を大切にしてほしい。今後も地域として協力していきたい。
- ・保護者ボランティア『かたにしクラブ』や『かたにしクラフト』、未就園児保育の実施拡大等、園ができる工夫を行っており、様々な対策を考えているのを感じる。地域にとって魅力ある公立幼稚園であるようにと努力しており、園の発信力や教育力を評価する。園児獲得のためにも、今後も園の魅力を地域や外部へ積極的に発信する地道な努力を重ねてほしい。
- ・園児数減少により、公立幼稚園が厳しい現状であることが分かる。課題に対して、園として様々な対策を考えているのを感じる。公立幼稚園を応援できるように、PTA連合も園を応援する体制を整え、支えていきたいと思う。

●今後に向けて

片桐西幼稚園の教育を通して、夢中になって遊ぶことで育まれる子どもたちの学びや育ちを、保護者をはじめ学校評議員の皆様を感じていただいていることをうれしく思いました。

そして、今年度取り組んできた「かたにしタイム（異年齢児縦割り保育）」「かたにしトーク（子ども・職員の対話）」「えほんランド（親子絵本貸出）」「かたにしフォトギャラリー（大和郡山市「子どもの学び」アイデアサポート事業）」「かたにしクラブ（保護者ボランティア）」「かたにしクラフト」「未就園児保育の実施拡大」など、園教育の特色・個性として創意工夫してきた保育内容に、共感していただいたことは、片桐西幼稚園へのエールなのだと感謝し、職員一同の大きな喜びと励みになりました。

片桐西幼稚園における教育の個性や魅力を大切に、対外的に発信していく重要性、『響育』と『郷育』の大切さ、よりよい職場関係構築の大切さも再確認しました。今後も、日々の保育を丁寧に行い、片桐西幼稚園の個性や魅力を発揮した教育を重ねていきたいと思えます。

そしてこれからも、園教育内容や、子どもたちの学びや育ちについて、見えやすく、分かりやすい発信の工夫と、柔軟に変化・深化させた内容の工夫等、積極的に園教育を改革しながら、地域に必要とされる魅力ある公立幼稚園であり続けたいと思えます。

さらなる充実した園となるための保護者をはじめ学校評議員の皆様から頂いた提案や課題につきましては、職員一同で改革できるように創意工夫を心がけ行っていきます。

これからも、子どもたち、保護者、学校評議員はじめ地域の皆様と園がしっかりつながりあいながら、片桐西幼稚園に関わるみんなが「かろやかに たくましく にこやかに じぶんらしく」いられる充実した幼稚園であるように、努力を重ねていきたいと思えます。